



住みよい佐野市をめざして

小暮ひろし市議会報告 (第41号)

市議会議員 小暮 博志
佐野市馬門町1597
TEL・FAX (23) 8263
携 帯 090-2679-3021
<http://www.kogure-hiroshi.com>

第42号の 主な記事

- ・ 令和4年 第3回 定例議会
- ・ 令和4年 第4回 定例議会
- ・ 令和4年 第5回 定例議会

● 令和4年 第3回 定例議会 (6月3日～20日)

第3回定例議会では、報告6件及び議案12件が提出され、審議の結果、全て承認・可決されました。

- ・ 議案第41号 財産の処分：旧山形小学校土地、建物の売払い。
土地(10,226㎡) 3,036万円、建物 2,540万円。
- ・ 議案第42号 救急自動車の取得： 2,090万円。(落札率87.0%)
- ・ 議案第43号 一般会計補正予算(第2号)：子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費 1億4,423万円
(低所得の子育て世帯児童1人あたり5万円) 他
- ・ 議案第44号 一般会計補正予算(第4号)：新型コロナウイルスワクチン接種事業費 3億4,841万円
(4回目接種)。
プレミアム付商品券の発行 1億円 他

一般質問はコロナ感染症防止のため1人50分とし、20人が質問。(詳細は佐野市議会HP)

【陳情第1号】(可決) 出流原PA周辺総合物流開発整備に係る周辺住民全体への進捗状況等の説明及び周辺住民の意見聴取の場の設置を求める陳情

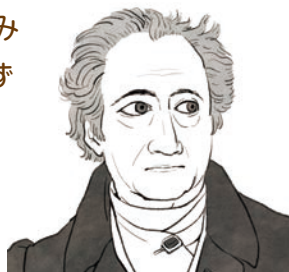
● 令和4年 第4回 臨時議会 (8月3日)

- ・ 議案第46号 一般会計補正予算(第5号)：新型コロナウイルス感染拡大防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援する、総額7億4,952万円の補正。
- (主な事業)
- ① コロナ禍における原油価格・物価高騰対策支援事業 2億3,393万円
(障がい者施設、民間放課後児童、クラブ、民間保育施設等、私立幼稚園、介護施設等、有床医療機関、農業者、学校給食 以上の関係団体に支援)
 - ② 事業所等新型コロナウイルス感染症緊急景気対策事業 3億9,460万円
 - ③ 小、中学校新型コロナウイルス感染症対策ICT環境整備事業 8,437万円
(遠隔授業への参加のため、普通教室に大型提示装置を整備)

☆☆☆☆☆ ゲーテの詩 ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ 住みよい街に ☆☆☆☆☆

“素晴らしい人生を築きたいと思ったら…”
に始まるゲーテの詩

- ★ 過ぎ去ったことは気にせず
- ★ 腹を立てない様につとめ
- ★ いつも現在を楽しみ
- ★ とりわけ誰も憎まず
- ★ 先のことは神様にまかせること



● ゴミの収集に参加

主催：佐野中央ライオンズクラブ

- 高萩陸橋付近
- ・ 6月19日 4名参加(4袋)



● 令和4年 第5回定例議会 (9月2日～27日)

第5回定例議会では、報告2件及び25議案が提出され、審議の結果、全て承認・可決されました。

その内、令和3年度決算の一般・特別会計5件及び企業会計2件は、特別委員会にて延べ議員35人が質議し、市長に要望書(小暮ひろしHP)が提出されました。

- ・議案第70号 液晶ディスプレイ等の取得 6,754万円
(佐野私立学校の液晶ディスプレイ173台、電子黒板30台 他)
- ・議案第71号 一般会計補正予算(第7号):住民非課税世帯等に対する物価高騰
緊急支援特別給付金給付事業費 1億4,423万円
(1世帯あたり5万円) 他



(詳細は小暮ひろしHP)

【佐野市国民健康保険運営協議会の答申書を提出】

市長から国民健康保険の運営に関する、令和4年度補正予算及び令和3年度決算案に関する諮問があり、運営協議会としての答申書を提出しました。(運営協議会会長:小暮)

令和3年度国民健康保険事業(事業勘定)の実質収支額は3億6,462万円、単年度収支額は7,119万円の黒字でした。



答申書の提出

表は、令和3年度一般・特別・企業会計決算 歳出。

一般会計予算は、大綱で示された、①令和元年東日本台風からの復旧・復興と防災・減災、国土強靱化の推進、②コロナ禍における安全・安心の確保のもと、執行されました。対前年度に比べ、台風関係費が大幅に減少しましたが、コロナ感染症対応費が増加し、当初予算額に対し歳出の決算額は、約96億円(19%)増加しました。

【主な事業】

- ①・農林水産施設災害復旧費 約4億円
(農業用施設の復旧・経営の支援、林道・農地・市道・橋梁・河川の復旧)
- ②・新型コロナウイルス感染防止・経済対策 約28億円
 - ・子育て世帯生活支援給付金給付事業 約16億円
 - ・住民税非課税世帯等に対する給付事業 約9億円

【その他】

- ・生活保護扶養費給付事業費 約19億円
- ・特定保育施設等給付事業費 約18億円
- ・介護給付事業費 約18億円
- ・葛生・常盤中学校区小中一貫校整備事業 約17億円
- ・児童手当支給事業費 約16億円
- ・後期高齢者医療費負担金(県へ) 約10億円

○ 令和3年度一般・特別・企業会計予算 歳出			
	令和3年度	対前年比 (%)	対前年差額
一般会計 歳出(百万円)	56,394	△ 12.5	△ 8,059
人件費	8,802	△ 1.6	△ 144
物件費	6,706	3.3	216
維持補修費	689	△ 36.6	△ 398
扶助費	14,988	28.5	3,321
補助費等(負担・交付金)	4,812	△ 72.4	△ 12,650
普通建設事業費	4,851	17.4	719
災害復旧事業費	468	△ 75.1	△ 1,411
公債費	3,718	0.2	9
貸付金・繰出金等	11,361	25.1	2,278
特別会計 歳出(百万円)	24,999	0.8	190
国民健康保険(事業)	11,943	0.7	83
国民健康保険(直営)	237	△ 8.8	△ 23
介護保険(保険)	11,388	1.0	115
後期高齢者	1,432	1.1	15
企業会計 支出(百万円)	10,845	12.5	1,205
水道収益的支出	2,033	△ 0.8	△ 17
水道資本的支出	1,565	8.4	122
下水道収益的支出	3,892	3.9	146
下水道資本的支出	3,355	39.8	955

一般質問もコロナ感染症防止のため1人50分とし、20人が質問。(詳細は佐野市議会HP)

【一般質問 (小暮)】

(1) 佐野市人口ビジョンについて (内容確認:佐野市の人口は2020年116,228人に対し、将来人口予測では2060年に85,000人。出生率や人口移動等を考えても、毎年約780人(6.7%)の減少を予測。)

(2) 圃場整備事業に関して

質問: 整備後の道路、水路、排水路の良好な維持管理方法について

答弁: 佐野市としても、(仮称)佐野市多面的機能支払推進協議会を予定している